

航空貨物における物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画

2023年12月
定期航空協会

定期航空協会の会員各社においては、物流の適正化・生産性向上を図るべく、次に掲げる事項に徹底的に取り組んでまいります。

なお、各取組のスケジュールは次図のとおりです。

		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	...
ガイドラインに基づく取組	業務時間の把握・分析	業務時間の把握・分析							
	運賃契約の書面化	運賃契約の書面化							
	契約内容の見直し	契約内容の見直し							
業界独自の取組	デジタル化による業務効率化	デジタル化による業務効率化							
	One Record に向けた取組	One Record に向けた取組							
	荷主・トラック事業者や空港運営会社等との連携	荷主・トラック事業者や空港運営会社等との連携							
	関係機関と連携したモーダルシフトの推進	関係機関と連携したモーダルシフトの推進							

(1) ガイドラインに基づく取組

■物流業務の効率化・合理化

①業務時間の把握・分析

貨物上屋における輸出貨物搬入・受託、輸入貨物搬出・引き渡しの作業工程を安全・品質と生産性の両面から見直し、その工程において、ビジネスプロセス（手順のシンプル化、省人化）の刷新に取り組めます。

■運賃の適正収受に資する措置

②運送契約の書面化

運送契約は書面又はメール等の電磁的な方法を原則とします。

③契約内容の見直し

運送実態と契約内容が整合していない場合、契約内容の見直しを実施します。

(2) 業界独自の取組

① デジタル化による業務効率化

貨物運送の予約・情報管理・精算手続きの電子化や、AWB などの貨物運送に必要な書類の電子運用 (e-AWB) による物流サプライチェーン全体の業務効率化・ペーパーレス化を促進します。

② One Record に向けた取組

従来の「メッセージによるデータ交換」から、「インターネットによるデータ共有」への転換を通じた物流サプライチェーン全体の効率化を目指し、IATA (国際航空運送協会) が主導する集計型データ・プラットフォーム「One Record」に向けて、国際貨物の e-AWB 促進や、空港で運用する各種書類のデジタル化に取り組みます。

③ 荷主・トラック事業者や空港運営会社等との連携

荷主・トラック事業者や空港運営会社との連携により、繁忙時間帯の平準化や、トラックドックマネジメントシステム等の活用に繋げ、貨物上屋へのトラック搬入出にかかる待機時間や上屋での荷待ち時間の削減・効率化に取り組みます。

④ 関係機関と連携したモーダルシフトの促進

関係機関と連携しつつ、2024 年問題に寄与するよう、航空ネットワークの強みを活かしたモーダルシフトを促進します。

以上